

**高齢大腸がん患者における
mFOLFOX6 療法の副作用発現に対する後方視的観察研究**

1. 研究の対象

2014 年 1 月 1 日～2025 年 1 月 20 日に当院で 18 歳以上の mFOLFOX6 療法を受けられた方

2. 研究目的・方法

1) 研究目的

高齢化社会に伴い、全国的に大腸がんの高齢者罹患率もあがっております。しかしながら、高齢患者さんでどのような副作用が起きやすいのか調べられた報告は少ない状況にあります。そこで本研究は化学療法として mFOLFOX6 療法（オキサリプラチン+レボホリナート+フルオロウラシル）を受けている 18 歳以上の患者さんの副作用発現状況を調査いたしまして、高齢患者さんでより注意が必要な副作用やその発現時期について明らかにすることを目的としております。

2) 研究期間

研究実施期間：研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日

情報の利用及び提供開始予定日：研究実施許可日

3) 研究方法

当院にて mFOLFOX6 療法を投与された 18 歳以上の患者さんを対象として、副作用の発現状況および血液検査と尿検査データ、身体所見を過去の診療記録をもとに調査します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、診断名、体表面積、mFOLFOX6 療法の投与量・投与期間、併用薬剤、臨床所見、前治療歴、治療前後の臨床検査値、副作用等の発生状況等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：〒010-8543 秋田県秋田市本道 1-1-1

電話番号：018-884-6309（薬剤部）

薬剤部 柳田 有佳里（研究責任者）

情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科

研究科長 羽渕 友則